

# あま〜くておいしい真っ赤なトマトをつくりましょう!



つくった人だけがわかる喜びがある!

## 1. 植付け準備。

植付けの7~10日前に苦土石灰200g/m<sup>2</sup>、たい肥2kg/m<sup>2</sup>、『トマトの肥料』1株あたり60g程度を一緒に深さ20~30cmまで良く耕す。植付ける畝は10cm程度盛る。

たい肥  
苦土石灰

元肥1株あたり約60g

## 6. 追肥。

根元から1段目の実がピンポン玉くらいになったら1回目の追肥の時期です。これ以降は2週間に1度程度。

追肥

## ここがポイント!

- ◎病害虫の防除
- ◎わき芽はこまめに取る
- ◎乾かし過ぎない
- ◎追肥を忘れずに

## 2. 植付け。

斜めに植える

苗を植付けてたっぷりの水を与えると、根付きが良くなります。植付けの時、苗を斜めに植えると(地面に着かない程度)株がしっかり育ち生長も良くなります。

## 7. 摘芯・収穫。

5~6段目に花が着いたらこれ以上生長させず、株を充実させるために収穫予定の花房の上の2枚の葉を残して枝先をつみ取る。

・開花後約50日で収穫できます。

## 5. トマトーンをかける。

1つの房に花が3つ咲いたら、確実に実をつけるために、『トマトーン』100倍液を午前中にかけます。  
※但し2度かけすると障害を起こすので注意!

## 3. 本支柱立て。

植付けて後2~3週間程で株が根付いたら本支柱を立てます。(支柱は1.8~2.4mもの)花が着く方向を通路側に向けて植える。

長さ20~30cm程度の仮支柱を立てます。

横にも支柱を渡すとより丈夫になる。

細いもので8の字にし、少しゆとりをもたせて固定する。

## 4. わき芽取り。

葉のつけねから出るわき芽は全てかき取ります。(必ず手で取ります)



1.5kgで通常の堆肥の15kg分の効果がある「固形濃縮堆肥」がおすすめ。

朝日工業株式会社  
http://www.asahi-kg.co.jp